

幸手市立幸手小学校

オリンピック金メダリストとの交流



特色

東京2020オリンピック・パラリンピック開催の気運の醸成と児童に何事にも挑戦し続け、あきらめない心を育むことを目的に、男子バレーボールで1968年メキシコ五輪銀メダリスト、1972年ミュンヘンオリンピック金メダリストの森田淳悟さんが、講演及びバレーボールの体験会を行った。

児童の感想

オリンピックで活躍した森田さんの「目標を達成するためには、強い意志が大切」という言葉が印象的でした。わたしも夢に向かってがんばろうと思いました。本物の金メダル・銀メダルを見ることができて、とても興奮しました。いよいよオリンピックが東京に来るんだなとワクワクしてきました。

成果

講演を聞き、努力することや夢をもつことの大切さを感じることができた。講演後に、ボールに慣れる運動やパス・レシーブの基本を指導していただき、バレーボールの楽しさを感じることができた。